

アースアキュライザーの活用(2)(HP 収載)
—MARANZ SA11-S2 と仮想アースの接続—

1. 始めに

前報(1)に引き続き、やり残した機器について追加の検討を行っていきます。

2. アースアキュライザーEA-1 の試聴計画

今回は、MARANZ SA11-S2 と仮想アースの接続について実施します。

MARANZ SA11-S2 は現在、空き RCA ポートに手作りのコンデンサーと抵抗を組み合わせた自作仮想アースに接続しています。さらに空き RCA ポートがありますのでここに前報(1)で使用した RCA 端子用アースケーブルと自作仮想アースにアースアキュライザーを介在させたものを接続してみます。

さらに、前報(1)と同じく、オーディオ仲間からいただいた RCA 端子に抵抗とコンデンサーをつけた RCA ポート用の仮想アースにアースアキュライザーで上記の自作仮想アースを接続することも試みます。



音源は、演奏会聴いてきた曲が含まれる下記の CD を使用し、CD クリーナーの処理済です。

Evidence EVCD015

ベートーヴェン Sonata for cello and piano No. 1 他

フランソワ＝フレデリック・ギィ (ピアノ)

グザビエ・フィリップス (チェロ)

Hyperion CDA67993

ウジェーヌ・イザイ 無伴奏ヴァイオリンソナタ 1 番～6 番

アリーナ・イブラギモヴァ(ヴァイオリン)

harmonia mundi KKC-5976

モーツァルト他 ピアノと管楽器のための五重奏曲 変ホ長調 K.452 他

アンサンブル・ディアローギ
S&R AVCL-25005

バッハ他 あなたがそばにいたら
森麻季（ソプラノ）／山岸茂人（ピアノ）

上記 CD はいずれも演奏会で聴いてきた曲が含まれています。

3. アースアキュライザーEA-1 の試聴結果

空き RCA ポートに RCA 端子用アースケーブルと自作仮想アースにアースアキュライザーを介在させたものを接続しますと次のようになりました。

ベートーヴェンのチェロソナタ、イザイの無伴奏ヴァイオリンソナタ、モーツァルトのピアノと管楽器のための五重奏曲、森麻季のいずれも、アースアキュライザーを介在させる前の印象と大きく変わった印象はありません。

RCA ポート用の仮想アースにアースアキュライザーで上記の自作仮想アースを接続しますと次のようになりました。

ベートーヴェンのチェロソナタは、チェロもピアノもくっきりとして、演奏にダイナミズムが加わってきます。

イザイの無伴奏ヴァイオリンソナタは、単調な演奏のように聴こえていたものが、メリハリがついてきます。

モーツァルトのピアノと管楽器のための五重奏曲は、フォルトピアノの打鍵が明瞭になり、古楽器の木管群の質感が向上して、個々の音のニュアンスが分かりやすくなります。

森麻季は、ソプラノのヴィブラートが明瞭になり、ピアノの打鍵もクリアになります。

以上、前報(1)の結果も併せて、アースアキュライザーの継ぎ足しが問題であったことの確証が取れ、RCA ポートへの仮想アースの接続に継ぎ足しをしない方法の目途が立ったということになります。

4. まとめ

MARANZ SA11-S2 の空きポートの RCA 端子用アースケーブルと自作仮想アースにアースアキュライザーを介在させましたが、とりたてて指摘するほどの変化はありませんでした。

MARANZ SA11-S2 の空きポートの RCA 端子に抵抗とコンデンサーをつけた RCA ポート用の仮想アースにアースアキュライザーで上記の自作仮想アースを接続しますと、明確な効果を認めました。

以上